

不適合情報

2018年9月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	高圧窒素ガス供給系(A)ポンベの出口圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	6号機	原子炉区域およびタービン区域送風機(C)の風量調整用ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
3	7号機	原子炉建屋ストームドレン排水槽の液位が低いことを示す警報が発生し、液位検出スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	その他	荒浜側補助ボイラー(5B)循環ポンプのメカニカルシール部から蒸気の漏洩を確認した。当該部品を交換。	